科目ナンバー	PSY-1-001	-sn		科目名	コミュニ	ケーション	技法		1
教員名	三井 里恵			開講年度学期	2020	F度 前期	単位	数	2
概要	ながり無くし 面で「コミュニュニケーショ こうした背景 理論について で効果的な「	は、社会の一員として ては生きていくことが ニケーション」という言言 ン」の重要性は、まする から、この科目ではま で学びます。次に、学ん 「コミュニケーション」の	できない生き 葉を目にしま ます高まって ぎず、心理学 もだ理論を ひあり方を学	き物である、といます。 現代社会の ていくことでしょう といった学問的 爰用しながら、 ク びます。 このよう	えるでし の情報(I う。 立場から ブループ	」 よう。 また と・グローバ ら、 「コミュニ ワークなど	近年、さまざる ル化にともな ニケーション」 の演習を行い	<b>まな場</b> い、「ニ を支え・ 、より「	iミ る 円滑
到達目標	①心理学に ②物事を客 ③対人関係 <sup>5</sup>	ニケーション」についての理解を深めることを目指します。 ①心理学におけるコミュニケーションの理論や方法を学び、理解すること ②物事を客観的・多角的視点から捉える姿勢を身につけること ③対人関係場面における効果的な聞き方・話し方を身につけること ④社会における人間関係やコミュニケーションについての理解を深めること							
「共愛12の力」と	の対応								
———————————— 識見		自律する力		コミュニケーションカ		비	問題に対応する力		
共生のための知識	<b>識</b> 〇	自己を理解する力		伝え合う力	0	5	か析し、思考す	る力	
共生のための態度	雙 ○	自己を抑制する力		協働する力	0	椲	<b>構想し、実行す</b>	る力	
グローカル・マイ ンド		主体性		関係を構築する	6カ ()	美	<b>実践的スキル</b>		0
教授法及び課題の	$\sigma$	講義ではパワーポイントを用いた座学形式の授業を行います。演習では心理尺度を用いた実習、グループワークやペアワーク、ディスカッションなどのコミュニケーションワークを行います。ワークは毎回異なるメンバーで行います。加えて、毎回の授業終了後に簡単な課題を課し、moodleで提出してもらいます。質問や感想については、次回の授業にて教室でシェアしながら、コメントによるフィードバックを行います。 *履修学生の理解度や興味・関心に応じて、授業の内容や形態を変更する場合があります。							
	回異なるメ います。質  クを行いま	ンバーで行います。加 問や感想については、 す。	ロえて、毎回 次回の授業	の授業終了後  美にて教室でシュ	こ簡単だ cアしなだ	7ークを行い は課題を課し がら、コメン	Nます。ワーク ン、moodleで 小によるフィー	提出し -ドバッ	
法	回異なるメ います。質[ クを行いま *履修学生	ンバーで行います。加 問や感想については、 す。 の理解度や興味・関	nえて、毎回 次回の授業 心に応じて、	の授業終了後  美にて教室でシュ	こ簡単な cアしなご 形態を変	7ークを行い に課題を課じ がら、コメン 変更する場合	Nます。ワーク ノ、moodleで 小によるフィー 合があります。	提出し -ドバッ	
法 アクティブラーニン 受講条件 前 <sub>打</sub>	回異なるメ います。質! クを行いま *履修学生 ング (この科目は 、グループ	シバーで行います。加 問や感想については、 す。 の理解度や興味・関ル サービスラ 「コミュニケーション」・ ワーク等の演習につい	ロえて、毎回 次回の授業 心に応じて、 ラーニング を学ぶことを	の授業終了後  	に簡単な にアしな。 形態を変 課 です。よっ	アークを行いままます。 ままま でいます でいます る場合 といます といます といます といます といます といます といます といます	います。ワーク ン、moodleで 小によるフィー 合があります。 学修	提出し	,
法 アクティブラーニン 受講条件 前! 科目 アセスメントポリ	回異なるメいます。質! クを修 * を で が で が で が で が で が で が で が で きま とはできま	シバーで行います。加問や感想については、 す。 の理解度や興味・関バ (のコードンラン)	いえて、毎回次回の授業 心に応じて、ラーニングをでのできます。 をする。 をないて、 をとれている。 をとれている。 をとれている。 をとれている。 をはいる。 をはいる。 をはいる。 をはいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。	の授業終了後  	に ア 能 ・ で ま で ま で ま で ま ま で ま ま ま ま で ま と し な 提 で さ さ い 。 提	アークを行いまます。 は課題では、 で更する場合 のでは、 で、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、	います。ワーク ノ、moodleで 小によるフィー 合があります。 学修 ジ式の講義の のは評価を行い こは単位認定	提出し、	ず なお こ
法 アクティブラーニン 受講条件 前抗 科目 アセスメントポリ シー及び評価方法	回異す。3メリカを 1 の 1 の 2 の 2 の 2 の 2 の 2 の 2 が 2 の 2 が 2 が 2	シバーで行います。か問や感想については、す。 の理解度や興味・関ルのでは、ファン・フーク等の演習についまかりません。 いては、平常点60%、が満点であったとしてもせん。理由に関わらず	いえて、毎回次回の授業 心に応じて、ラーニングをでのできます。 をする。 をないて、 をとれている。 をとれている。 をとれている。 をとれている。 をはいる。 をはいる。 をはいる。 をはいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。	の授業終了後  	に ア 能 ・ で ま で ま で ま で ま ま で ま ま ま ま で ま と し な 提 で さ さ い 。 提	アークを行いまます。 は課題では、 で更する場合 のでは、 で、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、	います。ワーク ノ、moodleで 小によるフィー 合があります。 学修 ジ式の講義の のは評価を行い こは単位認定	提出し、	ず なお こ
法 アクティブラーニン 受講条件 前抗 科目 アセスメントポリ シー及び評価方法 教材	回異す。 質 はままで で は で で で で で で で で で で で で で で で	ンバーで行います。か問や感想については、す。 の理解度や興味・関ルービスラー・フーク等の演習についまありません。いては、平常点60%、対流点であったとしてもせん。理由に関わらずについては受理しませについては受理しません。であります。  「アクラークをいる。であったとしてもない。であったとしてもあいません。 「は、であったとしてもない。」では、であったとしてもない。 「は、であったとしてもない。」では、であったとしてもない。 「は、であったとしてもない。」では、であった。 「は、であったというでは、であったというでは、であったとしてもない。」 「は、アクリン・ボッファ・秋山	で、毎回次で、毎回次にのです。 では、毎回がです。 では、ことでは、ことでは、一点では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	の授業終了後に にて教室でシュ 授業の内容や持 を目的としていまりな参加・協力を へ40%の計100 ートの提出がない。 は厳守してください。 中公新書	に 簡単な だま で まま としな 提 で まま としな 提 で さい。	7 ークを行い。 まだがいででである。 ででは、またでは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 でいる。 でい。 でいる。 でい	います。ワーク 人、moodleで 小によるフィー 合があります。 学修 ジ式の講義の は単位を記に には単位された	提出し、ドバックならいます。	ずったおここま
法 アクティブラーニン 受講条件 前抗 科目 アセスメントポリ シー及び評価方法 教材 参考図書	回 関 は な を を を を を を を で が は の が は の が は が は の が は の が は の が は の が は の が は の が は の に に に に に に に に に に に に に	ンバーで行います。か問や感想については、す。 の理解度や興味・関ルービスラー・フーク等の演習についまありません。いては、平常点60%、対流点であったとしてもせん。理由に関わらずについては受理しませについては受理しません。であります。  「アクラークをいる。であったとしてもない。であったとしてもあいません。 「は、であったとしてもない。」では、であったとしてもない。 「は、であったとしてもない。」では、であったとしてもない。 「は、であったとしてもない。」では、であった。 「は、であったというでは、であったというでは、であったとしてもない。」 「は、アクリン・ボッファ・秋山	で、毎回次で、毎回次にのです。 では、毎回がです。 では、ことでは、ことでは、一点では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	の授業終了後に にて教室でシュ 授業の内容や持 を目的としていまりな参加・協力を へ40%の計100 ートの提出がない。 は厳守してください。 中公新書	に 簡単な だま で まま としな 提 で まま としな 提 で さい。	7 ークを行い。 まだがいででである。 ででは、またでは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 でいる。 でい。 でいる。 でい	います。ワーク 人、moodleで 小によるフィー 合があります。 学修 ジ式の講義の は単位を記に には単位された	提出し、ドバックならいます。	ずるおこま
アクティブラーニン 受講条件 前接 科目 アセスメントポリ シー及び評価方法 教材 参考図書	回 関 は な を を を を を を を で が は の が は の が は が は の が は の が は の が は の が は の が は の が は の に に に に に に に に に に に に に	ンバーで行います。か問や感想については、す。 の理解度や興味・関ルービスラー・フーク等の演習についまありません。いては、平常点60%、対流点であったとしてもせん。理由に関わらずについては受理しませについては受理しません。であります。  「アクラークをいる。であったとしてもない。であったとしてもあいません。 「は、であったとしてもない。」では、であったとしてもない。 「は、であったとしてもない。」では、であったとしてもない。 「は、であったとしてもない。」では、であった。 「は、であったというでは、であったというでは、であったとしてもない。」 「は、アクリン・ボッファ・秋山	で、毎回次で、毎回次にのです。 では、毎回がです。 では、ことでは、ことでは、一点では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	の授業終了後に にて教室でシュ 授業の内容や持 を目的としていまりな参加・協力を へ40%の計100 ートの提出がない。 は厳守してください。 中公新書	に 簡単な だま で まま としな 提 で まま としな 提 で さい。	7 ークを行い。 まだがいででである。 ででは、またでは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 でいる。 でい。 でいる。 でい	います。ワーク 人、moodleで 小によるフィー 合があります。 学修 ジ式の講義の は単位を記に には単位された	提出し、ドバックならいます。	ずったおここま
法 アクティブラーニン 受講条件 前抗科目 アセスメントポリシー及び評価方法 教材 参考図書 内容・スケジュー 1週目 授業学修内容	回れた	ンバーで行います。か問や感想については、す。 の理解度や興味・関ルービスラー・フーク等の演習についまありません。いては、平常点60%、対流点であったとしてもせん。理由に関わらずについては受理しませについては受理しません。であります。  「アクラークをいる。であったとしてもない。であったとしてもあいません。 「は、であったとしてもない。」では、であったとしてもない。 「は、であったとしてもない。」では、であったとしてもない。 「は、であったとしてもない。」では、であった。 「は、であったというでは、であったというでは、であったとしてもない。」 「は、アクリン・ボッファ・秋山	ロえて、毎回 次に一次でである。 では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一、一次では、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一	回授業終了後に にて教室でシュ 授業の内容や持 を目的としていま 力な参加・協力を へ40%の計100 一トの提出がな は厳守してください。 中公新書 裕子(編) 200!	に で で で で で で で で で で で で で	アークを で で で で で で で で で で で で で	います。ワーク 人、moodleで 小によるフィー 合があります。 学修 ジ式の講義の は単位を記に には単位された	提出し、ドバックならいます。	ずったおここま
法 アクティブラーニン 受講条件 前担 科目 アセスメントポリシー及び評価方法 教材 参考図書 内容・スケジュー。 1週間 授業外学修内	回いまで後に ない かい	ンバーで行います。か問や感想については、す。 の理解度や興味・関 の一ク等の演習については、マーク等の演習については、平常点60%、が満点であったとしてもせん。 理由に関わらずについては受理しません。 理のでは、では、であったとしてもが、理はであったとしてもが、であったとしてもが、であったとしてもが、であったとしてもが、であったとしてもが、であったとしてもいては受理しません。 理由に関わらずについては受理しません。 はていては受理しません。 はていては受理しません。 はていては受理しません。 は、では、できないでは、できないでは、できないでは、は、できないでは、は、できないでは、は、できないでは、は、できないでは、は、できないでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	ロえて、のでは、 ラー学の レーン では、 をいて、 を、 では、 では、 できる。 では、 たんのでは、 たんのでは、 たんのでは、 たんのでは、 たんのでは、 たんのでは、 できない。 できない しょう はい	回授業終了後に 様にて教室でシュ 授業の内容や持 を目的としていま かなの計100 トのの提出してください。 中公新書 裕子(編)2005	に で で で で で で で で で で で で で	アークを で で で で で で で で で で で で で	います。ワーク 人、moodleで 小によるフィー 合があります。 学修 ジ式の講義の は単位を記に には単位された	提出し、ドバックならいます。	ずなおこま
法     アクティブラーニン 受講条件 前抗 科目 アセスメントポリシー    シース    が	回いまで後に ない かい	フバーで行います。か問や感想については、す。 の理解度や興味・関ルービスラでは、マーションにコミュニケーションにカリません。いては、平常点60%、はあれては、理由に関わらずはん。理由に関わらずについては受理しません。理のでは、言語の社会であったというでは、であったといっては、であったといっては、であったといっては、であったといっては、であったといっては、であったといっては、であったというでは、であったというでは、であったというでは、であったというでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	ロえて、のでは、 ラー学の レーン では、 をいて、 を、 では、 では、 できる。 では、 たんのでは、 たんのでは、 たんのでは、 たんのでは、 たんのでは、 たんのでは、 できない。 できない しょう はい	回授業終了後に 様にて教室でシュ 授業の内容や持 を目的としていま かなの計100 トのの提出してください。 中公新書 裕子(編)2005	に で で で で で で で で で で で で で	アークを で で で で で で で で で で で で で	Nます。ワーク 人、moodleで 小によるフィー 合があります。 学修 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	提出し、	ずなおこま
法 アクティブラーニン 受講日 アセースが 対対 者 図 スケートの 1 週 業 業 中 1 週 業 学 アウートで 1 週 業 学 アウートで 1 週 業 学 アウートで アウー アウートで アウートで アウートで アウートで アウートで アウートで アウートで アウートで アウートで アウートで アウートで アウートで アウートで アウートで アウートで アウートで アウートで アウートで ア	回いたを 回いたを では、前評、と終授 岡本と では、前評、と終授 岡本と でポ ご 真信文 でか でポ ご 真信文 の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	フバーで行います。か問や感想については、す。 の理解度や興味・関ルービスラでは、マーションにコミュニケーションにカリません。いては、平常点60%、はあれては、理由に関わらずはん。理由に関わらずについては受理しません。理のでは、言語の社会であったというでは、であったといっては、であったといっては、であったといっては、であったといっては、であったといっては、であったといっては、であったというでは、であったというでは、であったというでは、であったというでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	ロスで、 である では、 一次 では、 一学の しょうでは、 一学の しょうでは、 一学の しょうでは、 一学の しょうでは、 一学の しょうでは、 一学の はいかい はいかい はいかい はい	回の授業終了後に 様にて教室でシュ 授業の内容や持 を目的という。 を目の参加・協力を へ40%の計100 一トの提出でください。 中公子(編) 2005 いての説明を行 の提出	にア 形 「	アークを で で で で で で で で で で で で で	Nます。ワーク 人、moodleで 小によるフィー 合があります。 学修 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	提出し、	ずなおこま
法 アク	回いかまり 回いがまり 回いがまり に見ま生ではプロール でのが、前評では、とりでは、前評では、とりでででは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	シバーで行います。加問や感想については、す。 の理解度や興味・関 の理解度や興味・関 の一ク等の演習については、平一ションが表してもいては、平常点60%、が満点であったとわらません。 のでは、であったといてもずけん。理由に受理しませた。 のでは、であったとれてもずけん。理が表します。 のでは、であったとれる。 では、であったとれる。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	ロス の いっと で いっと いっと で いっと いっと で いっと	回の授業終了後にできる。 授業の内容や対象でも、 を目的という。 を目の参加・協力をできる。 を目の参加・協力をできる。 と目の参加・協力をできる。 の一トの提出でください。 の一トの説明を行いての説明を行いての説明を行いての説明を行いた。	にア 形 「	アークを で で で で で で で で で で で で で	Nます。ワーク 人、moodleで 小によるフィー 合があります。 学修 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	提出し、	ずなこま
法 アクティブラーニ ( )	回いかまり 回いがまり 回いがまり に見ま生ではプロール でのが、前評では、とりでは、前評では、とりでででは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	ンバーで行います。加問や感想については、す。 の理解度や興味・関 フーク等の演習については、でありません。 では、であったとしてもずはん。理解のであったとしわらません。 では、であったとしわらずはん。理のでは、であったとりものでは、であったととがであったとといる。 では、であったといてもずは、であったとといる。 この13「言語の社会でイツ・ホッファ・秋山」」三修社 コン:講義の概要およる。 はあり次回の授業に応よう:簡単なテーマをな	ロス の いっと で いっと いっと で いっと いっと で いっと	回の授業終了後にできる。 授業の内容や対象でも、 を目的という。 を目の参加・協力をできる。 を目の参加・協力をできる。 と目の参加・協力をできる。 の一トの提出でください。 の一トの説明を行いての説明を行いての説明を行いての説明を行いた。	にア 形 「	アークを で で で で で で で で で で で で で	Nます。ワーク ハ moodleで 小によるフィー 合があります。 学修 があり 講義の 一 でには提出された ミュニケーショー 時間数	提出い み ますす シュー 1.5	ずなおこま

授業外学修内 容	授業内容の振り返り次回の授業に向けた課題の提出	時間数	1.5
4週目			•
授業学修内容	自分を知ること:対人関係における自己理解の重要性を学びます。さらに心理尺度 つ心理的な傾向を把握するための実習を行います。	を用いて自分	<b>計自身がも</b>
授業外学修内 容	授業内容の振り返り次回の授業に向けた課題の提出	時間数	1.5
5週目		•	•
授業学修内容	相手を知ること:コミュニケーションする中で他者をより理解するために注意すべきまえてコミュニケーションワークを行います。	点を学び、そ	れを踏
授業外学修内 容	授業内容の振り返り次回の授業に向けた課題の提出	時間数	1.5
6週目			
授業学修内容	合理的思考と認知的バイアス:人間が物事を判断しようとするときに働くメカニズ。 ュニケーションワークを通じてその理解を深めます。	ムについて学で 	び、コミ 
授業外学修内 容	授業内容の振り返り次回の授業に向けた課題の提出	時間数	1.5
7週目			
授業学修内容	セルフモニタリングと対人行動:心理尺度を用いて、自分自身の対人行動やそのF する心理学的知見も踏まえてその内容を考察します。	内容について	把握し、関連 <u>-</u>
授業外学修内 容	授業内容の振り返り次回の授業に向けた課題の提出	時間数	1.5
8週目			
授業学修内容	リフレーミング:他者と関係する中でうまくいかない経験をした人は少なくないでし、 ションワークを通じて、そうした出来事と向き合うための手法を学びます。	よう。コミュニグ	ナー 
授業外学修内 容	授業内容の振り返り次回の授業に向けた課題の提出	時間数	1.5
9週目			
授業学修内容	伝えたいことは伝わるのか?:講義とワークを通じて、コミュニケーションにおいて齟事態とその要因について学びます。	齬が生じてし 	·まう -
授業外学修内 容	授業内容の振り返り次回の授業に向けた課題の提出	時間数	1.5
10週目			
授業学修内容	伝えたいことを伝えるには?:コミュニケーションをより円滑に行うためのポイントにで 内容を踏まえてコミュニケーションワークを行います。	ついて学び、そ -	<del>-</del> の
授業外学修内 容	授業内容の振り返り次回の授業に向けた課題の提出	時間数	1.5
11週目			
授業学修内容	質問力:会話における「質問」の重要性について心理学研究の手法から学び、それ ションワークを行います。	を踏まえてコ	ミュニケー
授業外学修内 容	授業内容の振り返り次回の授業に向けた課題の提出	時間数	1.5
12週目	1		
授業学修内容	コミュニケーション・スタイル:時・場所・状況によって様々に変化するコミュニケーシ いて学びます。その内容を踏まえて、実際の場面を想定したコミュニケーションワー		
授業外学修内 容	授業内容の振り返り次回の授業に向けた課題の提出	時間数	1.5
13週目			
授業学修内容	異文化理解とコミュニケーション:グローバル化が加速するこれからの社会において 可欠な課題です。その重要性や今後の課題について、講義と演習を交えて学びま		は必要不
授業外学修内 容	授業内容の振り返り次回の授業に向けた課題の提出	時間数	1.5
14週目			
	コミュニケーションとその支援:障害をテーマとして、コミュニケーションを「支援」と	いう視点から	 考え

授業学修内容	ます。その具体的な方法を学ぶことを通じて、コミュニケーションへの理解を深めます。				
授業外学修内 容	授業内容の振り返り次回の授業に向けた課題の提出	時間数	1.5		
15週目					
授業学修内容	まとめと今後の課題:これまで学んできたコミュニケーションの諸相について振り返り、ディスカッショ ンを交えながら、コミュニケーションに関する今後の課題について検討します。				
授業外学修内 容	授業内容の振り返り最終レポートの提出	時間数	4		
上記の授業外学	<b>修時間の合計</b>	25			
その他に必要な	1 習時間	65			

Number	PSY-1-001-sn		Japanese Expression		
Name	三井 里恵(Mitui Rie)	Year and S emester	First semester for 2020	Credits	2
Course O utline	Everyone live as member of society. In relationship and communication. Recen exts. Communication will be of growing  For the above reasons, this class aim to In order to achieve that purpose, this class aim to 1) Lecture part: Learning various theory.  2) Practice part: Learning practically exists.	tly, you see the importance in develop a hold ass consist of ites of communications.	ne word "Commun n globalization and listic understandir two parts are as nication from the p	ication" in a l informatiza ng of Comm follows. perspective	various cont ation society. unication. of psycholog